

第7回 昭島市男女共同参画推進委員会

議事要旨

[日 時] 令和7年10月8日(水) 18:30~20:00

[場 所] アキシマエンシス校舎棟 男女共同参画センター

[出席者]

1 委員： 金野美奈子委員長、定森夏子委員、上川純子委員、長谷部高史委員、牧野愛子委員、
向井翔兵委員、森川民子委員

欠席委員：柴田邦臣副委員長

2 事務局：滝瀬子ども家庭部長、吉田男女共同参画・女性活躍支援担当課長、渡邊男女共同参画センター
担当係長

3 傍聴者 0名

[配付資料]

- ・昭島市男女共同参画プラン年次評価報告書【令和6年度 進捗状況】(案)
- ・年次評価報告書修正案 一覧

[議事要旨]

1 開会

資料の確認

◇本日は、柴田邦臣副委員長が欠席である。昭島市男女共同参画推進委員会要綱第6条2項、委員の半数以上が出席のため委員会は成立する。【事務局】

2 議題

(1) 男女共同参画プランの総合的な評価及び提言のまとめについて

◇それでは、男女共同参画プラン 年次評価報告書をご覧いただきたい。

1ページ目「はじめに」では男女共同参画プランの経緯や推進委員会の目的、評価の方法について記載した。2ページからは昨年レイアウトを検討したように、まず1の全体の評価を記載し、以降2からは目標ごとに委員会での意見として評価した部分や要望、また今後期待する部分等について記載し、主要施策ごとの表には評価と主なコメントを記載した。この中で、目標4、6ページの表の3段目について、事前に意見をいただき、別紙の年次評価報告書修正案一覧表に記載した。「全体的に悪化傾向にあると感じており」という文言を「不安や問題を抱えた方が増加傾向であり」に修正という案である。「優」の評価に対してそぐわないコメントであったため、修正する。他のコメントについても、「優」は評価している文言、「可」については積極的な推進を促すよう記載するよう心掛けたが、ニュアンスの部分等違和感があれば、ぜひ修正の指示をいただきたい。

次に、7ページの3課題と提言については、審議いただいた中で特に意見をいただいた部分等について取り上げた。

【課題1】地域活動における男女共同参画の推進。日頃の地域活動と合わせ、災害対策対応について推進を継続すること。また、地域活動に関する「まちの活動」という地域の紹介ページが公式ホームページへの掲載されたことについての評価。検討が始まったばかりだが、会議にて取り上げられた部活動の地域連携、地域移行への今後の期待を記載した。

【課題2】多様性を認め合う男女共同参画社会への理解と推進では、性別、世代、国籍を超えてすべての人が

互いにその人権を尊重し、誰にとっても暮らしやすい調和のとれた地域づくりを推進していくことや、昭島市の人口増加が見込まれることにおける今後の対応について課題とした。また、多様性への理解の促進は、様々な情報媒体を用いて周知啓発の推進や、性の多様性に関する啓発及び性的マイノリティへの支援の充実において、国や都の施策も活用し周知啓発に努めるよう要望とした。

【課題3】地域における女性活躍の推進及びワーク・ライフ・バランスの意識啓発。組織の長ではなくても、十分に活躍している方や、身近な課題や問題意識のある方にも注目し、その人材を地域全体で支え、魅力ある昭島市となることを期待する旨を記載した。また、男女がともに、仕事と家庭、地域活動など様々な場面においてバランスよく活動しワーク・ライフ・バランスを図り、適切な雇用管理や労働条件を整備することは、個性と能力を十分発揮し意欲を持って働くことができる社会となることから、事業所でも職場風土や慣行を改善するよう、事業所への意識啓発を今後も継続的に行うよう記載した。

【課題4】あらゆる暴力の防止の若年層の意識啓発とハラスメント防止の啓発では、若年層へのアプローチについて今後も継続的に様々な手法を凝らし、暴力被害の予防や相談先の周知、被害者に対するサポートの必要性など啓発事業の遂行を要望した。職場におけるハラスメントも、重大な人権侵害として相談体制の周知を要望し、加えて、数値だけでは測れない事業の効果や課題について、事業評価の内容が明確に判定できるよう担当課評価の記載の内容の充実を求めた。

8ページの結びには、P D C Aサイクルに基づき今後の事業に推進委員会の意見が反映されることの期待や、地域特有の在り方や問題を注意深く見極め「誰もが暮らしやすい昭島」を目指し、性別や世代を超えて一人ひとりがいきいきと輝く男女共同参画社会の実現につながることを要望とした。

9ページ以降の報告書は会議等での委員からの意見を記載した。こちらも修正案をいただいており、42ページ目標IVの9 生涯にわたる男女の健康の包括的な支援③こころの健康に関する支援について、「委員会評価の説明・評価のポイント」を先ほどと同様に「こころの健康は昭島市だけでなく全体的に悪化傾向にあると感じており、不安が残る。」という文章を「こころの健康に不安や問題を抱えた方が増加傾向であり」に修正させていただきたい。そして、最後に資料ページとなる。ご確認及びご審議願いたい。【事務局】

☆事前にいただいた修正案の他に本日ご意見いただきたい。また本日以降に気付いた点は事務局に知らせてほしい。多岐に渡る内容をよくまとめていただいた。この報告書について、本日は内容を細かく分けて審議していく。まず、形式的な事であるが、進捗状況報告書とはなんであるかという説明について、「はじめに」では、担当課が取りまとめたものとなっているが、全体評価では男女共同参画・女性活躍支援担当がまとめた形で表記している。各担当が提出した自己評価を女性活躍支援担当がまとめたので、統一された形が良いのではないか。「はじめに」は「各担当課の評価を取りまとめた」等の文章ではいかがか。【金野委員長】

◆全体評価の下から6行目「多くの方に地域を支えに」を「多くの方に地域の支え」で良いかと思う。「地域を支えていただく」も良いか。【長谷部委員】

☆下から2行目「男女共同参画プランの各事業、」があるが既に以下「プラン」という説明が記載されている。【金野委員長】

◆下から5行目「前例にこだわることなく、」とあるが前例が何を指しているか、わかりにくい気がしている。今までやってきたこと以外に新しいことをしましょう。ということか。あえて入れる意味があるのか。【牧野委員】

☆やや強調しているのか、「さらに工夫を重ね」などに変わるか。【金野委員長】

◆本当の前例というよりは「社会的通年や、慣例のようなもの、固定観念か。何か他の言葉を当てても良いのか。【長谷部委員】

◇今までの流れをそのまま踏襲するのではなく、時流にあわせ、通例にこだわらずという意味で記載した。

【事務局】

◆「慣習」はいかがか。【長谷部委員】

☆検討いただきたい。【金野委員長】

☆次に2目標ごとの評価【目標I】についていかがか。【金野委員長】

◆文章2行目の「その他の項目が」を「その他の項目を」に修正願いたい。【向井委員】

☆昨年から比べてどうなったのか、変化の状況を記載していただきたい。「優」評価が3個から4個に増えたことが、全体評価部分のように記載されていると分かりやすい。さらにわかりやすくなるのではというと、表の部分に上がった、下がった等の印が記載されていると分かりやすい【金野委員長】

◆2ページ「2目標ごとの評価」の下のプランの文言に「」の記載が必要である。次に下から8行目「効果について具体的にかつ、今後の意向についての表明を」の部分の「かつ」がどこに続くのか分かりづらい。

【長谷部委員】

☆「効果を具体的に記載するとともに」等で記載を検討いただきたい。【金野委員長】

☆2ページ下メディアリテラシーについて、「幅広いメディア、SNSを通じ、」は「偏った意見に」と「見分ける力の育成」のどちらに係っているのであろうか。やや読み取りにくい。SNSが良くないと言っているのか、見分ける力を養成するのに役立つと言っているのか。【金野委員長】

◇会議の中では、「SNSを通じて偏った意見を受け止め、思考が偏ってしまっているように危惧がありきめ細かい対策が必要と考える。」という意見が出ていた。【事務局】

☆今回の文章からだけであると、見分ける力を養成するのに役立つと受け止めることもできる。「SNSの偏った意見に流されない」等の言いかえが可能か。また、「幅広い」という文言は良い意味に捉えられてしまう。

【金野委員長】

◆「偏った意見」「ファクトチェック」という良くないものと良いものが混在しているので難しい所であるが「各種メディア、SNS等に対して、偏った意見に流されないように、ファクトチェック等の見分ける力が必要です。」はいかがか。【長谷部委員】

☆検討いただきたい。【金野委員長】

☆次に【目標II】について、4行目に重点施策について記載されているが、表には出てこない。表では目標の下に施策の方向等が記載されていない。表を修正し施策の方向等を記載できれば、文章が読み取りやすくなるのではないか。【金野委員長】

◇検討する。【事務局】

◆3ページ下から7行目「公平性、納得性を得られる」という納得性というのは聞きなれない。【長谷部委員】

☆文脈から意味あいがあっていれば、使っているが、一般的な表現でなければ書き換えるか。「納得が得られれば」等はいかがか。【金野委員長】

◆4ページ7行目「講座が行われ充実したが、」は何が充実したのか分かりづらい。【長谷部委員】

◆「充実」が不要ではないか。【牧野委員】

◆「講座が行われていますが、」とそのあとの文章も「参加しやすい工夫に対しても」が良いと思われる。次に、コメントの表の下から二段目「充実を維持し、」が引っかかる。充実の評価を維持するのであれば理解できるが、この報告書だけを読んだ方には伝わらないと思う。【長谷部委員】

☆その部分削除でよろしいのではないか。【金野委員長】

☆4ページの4行目「介護支援が強化していることは」は「介護支援が強化されていることは」に修正でよろしいかと思う。【金野委員長】

☆【目標III】5ページ1行目「引き続き性別にこだわることなく、暴力の根絶に向けて」というのはこの場合の性別にこだわらないというはどういう意味であったか。【金野委員長】

◇女性の方が被害は多いが、男性に対しても女性に対してもということである。【事務局】

☆「被害者の性別にかかわらず」と記載いただきたい。【金野委員長】

◇目標IIIコメントの表の上から3段目が「希望します。」と書いてあるため、「希望する。」に修正したい。

【事務局】

◆4ページ【目標III】の行頭がずれているため、調整を願いたい。【長谷部委員】

◇承知した。【事務局】

◆5ページコメント欄上から5段目について、「等」が多用されているので、削除を要す。【森川委員】

☆「媒体等により」の方を削除がよろしいのではないか。【金野委員長】

☆【目標IV】ここでも重点施策の文言が出てきている。「防災・環境分野等のまちづくりにおける多様な視点の反映」も記載されており、やはり主要施策ごとの評価及びコメントの表の修正が好ましい。

【金野委員長】

◆「異常気象や災害発生による被害は予測もできない事態」とあるが、「予測できない」は強い表現のため「困難な」と記載してはいかがか。【向井委員】

☆全体評価において1つの「可」について触れた部分があったが、それについては目標IVでの記載はいかがするか。目立たせるために、記載して協調しても良いと思う。検討いただきたい。【金野委員長】

◆6ページ表の下から4段目「男女参画とは」は、正式に「共同」を追記した方が良い。次に下から2段目の「まちの活動」は市公式ホームページへの掲載だったので、「市ホームページに」を追記を希望する。【長谷部委員】

◆6ページ表の下から3段目「数字のみに囚われることなく」の表現は良いが「囚われる」は他のページでもひらがなであるとともに、違和感があるため、ひらがながよろしい。【定森委員】

☆少し戻るが、目標IIについて。「数字や性別にとらわれず、」とあるが「数字」と「性別」を合わせて表現すると誤解を招く恐れがあるので、「性別」をとり「数字にとらわれ過ぎず、」という記載がよろしいと思う。【金野委員長】

◆同じく戻るが、目標IIIの表の一番下について、「秘書課において」という名指しはいかがなものか。【森川委員】

◇伝えたいと思い記載したが、削除の方向で検討する。【事務局】

☆全体のバランスから言うと確かに森川委員の意見のとおりである。含みのある表現で良いのではないか。【金野委員長】

☆2ページ目標Iの人権の表記であるが、人権で見ると評価が「優」であるが、人権の箇所だけ問題があるように読める。この文章は他の部分のことについて記載しているのではないか。「良」のことについて記載しているのかもしれないが、確認を願いたい。【金野委員長】

☆次に、7ページ「3課題と提言」についてご意見願いたい。【金野委員長】
◆課題2「人口が増加傾向となる状況が見込まれ、それに伴い外国人住民も増加すると予測され」とあるが、まず人口の増加と外国人の増加は伴うものなのか。必ずしも増えるとは言えないのではないか。また、「増加傾向となる状況が見込まれる」理由も不明である。【牧野委員】

◆大規模住宅が増えるから、という意味であろう。新しく建設される物流センターでの就労者も増えると言う会議での話ではあった。【長谷部委員】

◆人口増加と外国人の増加を連動した形で記載しなければ良いのではないか。【定森委員】

◇課題1下から3行目「学校部活動の地域連携・地域移行について」を誤記により「に」を削除する。【事務局】

☆課題2の8行目は「必要不可欠」とする。【金野委員長】

◆課題1下から2行目「多くの地域の方々からや子どもたちの意見を」「から」を削除及び最後の行の中で、「時間をかけて模索を行っていただきたい。」とあるが「模索を行う」とはあまり言わなかと思うので「取り組んでいただきたい」等はいかがか。【定森委員】

☆確かにそのとおりである。【金野委員長】

◆課題2の3行目「調和のとれた地域づくり推進していくこと」は「地域づくりを推進」としていただきたい。【向井委員】

◆課題1の2段落目「地域活動を活性への一つの起爆剤になると評価いたします。」は、「地域活動の活性」または「地域活動を活性化する」がよろしいか。課題2の2段落「伝統的な地域活動と新たな住民及び世代との相互の理解や尊重し支え合うことにより」は「理解」の文言に動詞を入れた方が良いと思う。「相互の理解をはかり」が読みやすい。課題4のタイトルは「の」が続いてしまうため、「あらゆる暴力の防止の若年層への意識啓発とハラスメント防止の啓発」へ修正がよろしいか。目標にもそのように記載があった。

【長谷部委員】

☆タイトルで言うと課題1と課題3の違いが分かりづらいかもしれない。焦点は課題1が地域、課題3は女性であるか。【金野委員長】

◆課題3の「地域における」を削除ではいかがか。【長谷部委員】

☆女性リーダーとしても良い。具体的な課題を指している。【金野委員長】

◆文の冒頭にも「地域における」と記載があるため、分かると思われる。【長谷部委員】

☆課題3「組織を支える力として十分」は、組織に限らず女性を支えるということで、「組織や地域を支える」としてはいかがか。次に課題4の5行目「精神的な疾患として一生苦しむことも否めません。」はやや強い印象であるので「苦しむことにもなりかねません。」で記載してはいかがか。最後に、☆「4結びに」は、文の冒頭に、昨年度の委員会の意見を反映し事業に取り組んだことに対し、評価している旨を加えていただきたい。他に、1行目「内部評価」とあるが各担当課が実施した事業に関しての評価なので「自己評価」が分かりやすいのではないか。【金野委員長】

◆課題3下から5行目「ワーク・ライフ・バランスを図り、」とあるが、今まで「ワーク・ライフ・バランスの推進を図る」ではなかったか。【牧野委員】

☆「男女がともに、仕事と家庭、地域活動など様々な場面においてバランスよく活動できる」ということであれば、無くても良い。タイトルにも入っているので削除でも問題ない。【金野委員長】

☆「結びに」の3段落目、進捗状況報告書への記載方法について、何度か記載しているが、最後に強調する形でも良い。その分、本文の文字数が減った箇所は文章を修正しても良いかもしない。検討していただきたいよろしいと思う。【金野委員長】

◆「結びに」下から6行目は、「より伝わりやすい記載をしていただくことを引き続き努めていただき」を努めるにつながるものかと思うので「いただくことに」で修正願いたい。【長谷部委員】

☆全体として、文末のトーンを統一していただきたい。「お願いします。」と「願いたい。」が交互に出てくるので、簡潔な方に統一してはいかがか。全て同じ表現ばかりも違和感があるのかもしれないが、シンプルな表現で良いのではないか。【金野委員長】

◆3ページ一番下について、会議に参加していない方には伝わらないのではないか。文章が難解である。7ページであれば、分かりやすいが、「多角的なアプローチ」とした次に「身近な課題に取り組む意欲を引き出し」とあり、大きなことの後に細かい内容が記載されており難しい。【牧野委員】

☆「多角的なアプローチ」は今までのよう組織の人材だけではなく、記載のある地域の課題解決に取り組む人材育成をサポートすることで「多角的なアプローチ」は不要か。こちらの5行を検討いただきたい。【金野委員長】

◆「積極的に発掘し」は、物理的に発掘しているようなので、「積極的に人材を発掘し」で良いか。また、「希望の光」という文言がここだけ色合いが違うようではある。【長谷部委員】

◆会議の中では、言いたい部分ではあった。自治会長等の女性が少ない中で、活動している女性は確かに希望の光ではあったのは分かるが、違和感が残る。【牧野委員】

☆本日の意見を事務局でとりまとめるとともに、その他に意見があれば、委員は期日までに事務局までお願いしたい。【金野委員長】

☆次第3その他 事務局より説明願いたい。【金野委員長】

◇男女共同参画情報誌「Hi, あきしま」について、現在2色刷りの8ページで7,000部作成している。配布先は、商工会1,300部、自治会の回覧3,000部、昭島市の施設1,200部、記事の内容に

より市内中学生等に配付している。今年度は、表紙の変更を企画し、市内高校生に男女共同参画について説明し、イラストの作成をお願いした。また、自治会の回覧について、自治会で事業の見直しがあり、回覧物を減らしていく方向となり、回覧を取り止め、掲示板へのポスター掲示に切り替える予定になっている。ポスターにはQRコードがついているので、自治会以外の方にも目に触れる機会が増えると思う。来年度自治会の配付部数が減った分をカラー印刷にすること等も検討している。Hi, あきしまを発行する際は、SNSやポスターでの啓発もしているが、セミナーのアンケートでもHi, あきしまを見たことがないという方が、4割から6割の時もある。効果的な内容、啓発方法等について、意見をいただきたい。【事務局】

◇中学校に配付する際には、ポスターを貼らせていただいた。変更については、来年度に向け検討している。自治会等も配布が大変ということである。ポスターにして掲示してもらえば多くの市民が見る事にもなる。ただ、紙が良いという方もいるのでそちらにも届くよう、作成は続け、市の施設には設置していく。中学生に読んでもらえるよう配付はしたい。カラー印刷にすると費用はかかるが、東京都の26市町村中22市がカラー印刷である。もっとHi, あきしまを皆さんに知っていただく術があればご教示いただきたい。【事務局】

◆QRコードで見てみたことがあるが、分かりづらかった。一番下までPDFを探さなければなかった。そのあたりも検討していただきたい。【森川委員】

◇表紙の画像をクリックしていただければ、電子データがすぐに見られるようになっている。【事務局】

◆画像をクリックすることに気が付かない、一番下までスクロールしなければならず、閲覧が億劫になってしまうのではないか。【向井委員】

◆画像をクリックすると電子ブックに飛ぶが、文字が小さいと思う。インスタグラム等工夫していると思うが、希望する場所に到達しづらいと何回か思うことがあった。LINEやメルマガ等から直接必要な情報に飛ぶと良いと思う。中学生には「Hi, あきしま」の記事内容によって配付することだが、中学生であれば男女参画について常に知っていても良いのではないか。また、保護者への啓発については電子ブックでURLがあれば、教育委員会等で許可等が得られれば、配信することも可能である。今はハイブリッドではあるが、今後多くが電子配信になってくる。小学校も可能である。紙より効果的であろう。【定森委員】

☆「Hi, あきしま」を知らない方が半数を超えるのは、残念なことである。タイトルを見てどのような部署が作成しているのか、また、内容が分かりづらいので、「男女共同参画情報誌であること」の記載が欲しい。【金野委員長】

◆確かに、男女共同参画センターが発行しているという記載がある方が良い。【定森委員】

☆ポスターの掲示は良い方法と思う。その際も「Hi, あきしま」が目立つより、内容について強調した方が、「実は悩んでいた」という方のニーズと合致すると思う。【金野委員長】

◆ポスターは中学校に配付しているのか。【長谷部委員】

◇まだ配っていない。ポスターの作成を始めたのが2号前からである。【事務局】

◆市での行事参加者に配っているか。【牧野委員】

◇既に配付している。この交流ルームにも来客が増えたので、その方たちにも案内している。【事務局】

☆ほかにアイデアがあれば事務局に連絡願いたい。【金野委員長】

◇今日の会議の意見等は10/14（火）までにご連絡いただき、取りまとめた後、最終版を送るので確認願う。そして、10月28日に金野委員長から市長へ、委員会を代表して報告していただく予定となっている。その後製本した物を皆様に送付させていただく。【事務局】

☆では、最後に各委員からこの2年間の感想等をいただきたい。【金野委員長】

◆2年間ありがとうございました。初めてのことであり、準備も足りない部分があった。しかし会議に参加し、市の情報を得ることが出来て、大変良かったと思っている。【上川委員】

◆今年からの参加ということであったが、会議での内容は大事な事ばかりであると思っている。そして、地

道に取り組んでいることが分かった。この会議で委員の方々が2年をかけて意見を出し、それを積み重ねていると感じた。急に変わることはないので、継続していることは大事なことであり、勉強になった。また、学校として協力できることがあればと思う。【定森委員】

◆意見の発表は苦手であるが、真剣に取り組んだつもりである。市役所の方々に感謝している。当委員会でまとめた事業の改善点等より良くなるようお伝えいただきたい。【森川委員】

◆2年間ありがとうございました。事務局には、会議での内容をこのようにまとめていただき感謝している。1期目でも勉強になったが、2期目でも内側に入ったからこそわかることがあり、委員会の活動だけではなく、私生活でも推進していければと思う。【向井委員】

◆委員が4年目となった。歳を経て見方も変わり、市との関わり方も変わる。大規模な市ではないが、アットホームで良い市になったら良いと思い活動した。【牧野委員】

◆委員長、事務局に感謝している。委員経験が10年目位になったが、年々委員会の提言が事業に活かされるようになり、この委員会の意義を見出している。向井委員からもあったが、この委員会で他の委員の意見を聞き、さらに勉強になった。自分も役に立てばと思い活動した。これからも何かに携われればと思っている。【長谷部委員】

☆毎回会議の帰りには柴田副委員長と委員の皆様が素晴らしいと話していた。それぞれの視点からの意見により充実したものとなった。感謝申し上げる。【金野委員長】

◇第2期である計7回の会議に参加いただき、委員の皆様に感謝申し上げる。単年度で見ると変化が見えづらいが、継続的にみると時代と共に変わっていることを実感できるかと思う。今後、市内の大規模開発や部活動の地域移行等も動き出す。来年度は男女共同参画プランの中間調査もあるため皆様には見守っていただきたい。次期委員の募集もあるため、ぜひ今後も引き続きお願いしたい。【事務局：吉田男女共同参画・女性活躍支援担当課長】

◇委員の皆様にはこの2年間に感謝申し上げる。10月28日には委員長から市長への報告も控えている。毎年1次評価では、事業が進んできたと思っていても、推進委員会において皆様のご意見を伺い、まだまだ頑張らねば思うところであり、それがあるから前へ進んでいけるのであると思う。1歩でも半歩でも前に進み、それを皆様に継続して見ていただけすることは、我々にとって貴重なことである。今後も当市の男女共同参画の推進について見守っていただきたい。【事務局：滝瀬子ども家庭部長】

☆どうもありがとうございました。【金野委員長】